

令和2年上半期

火災・救急・救助 統計

南越消防組合消防本部

はじめに

この統計は、令和2年上半期(1月～6月)における南越消防組合の消防活動状況(火災・救急・救助)を統計的に収録し、今後の消防対策の参考資料とするため編集しました。

本書をご覧いただき、当消防組合の消防業務について、少しでもご理解いただければ幸いです。

令和2年7月

南越消防組合消防本部

目 次

火 災 統 計

	ページ
1. 令和2年上半期の火災概要	1
2. 火災発生状況及び比較	2
3. 行政区域別火災発生状況	3
4. 建物用途別火災発生状況	3
5. 原因別・月別火災発生状況	4
6. 時間別火災発生状況	5

救 急 統 計

1. 令和2年上半期の救急概要	6
2. 月別出場状況	6
3. 覚知別出場件数	7
4. 傷病程度別搬送人員	7
5. 各署（分署）別出場件数	8
6. 北陸自動車道における救急出場状況	8
7. 応急処置状況	9

救 助 統 計

1. 令和2年上半期の救助概要	10
2. 救助出場状況	11
3. 救出所要時間	11
4. 月別救助活動状況	12
5. 北陸自動車道における救助出場状況	12

火災統計

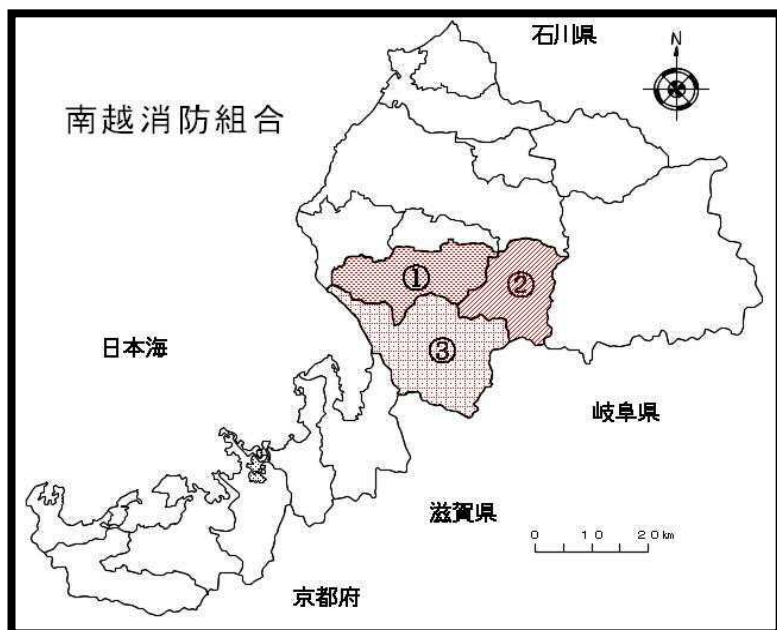
1 令和2年上半期の火災概要

- (1) 令和2年上半期の出火件数は6件で、前年と比較して3件の減少となった。
火災種別の発生状況の内訳は、「建物火災」、「その他火災」が各3件となっている。
「建物火災」の用途別内訳は「工場」、「住宅」、「登山道にある休憩所」が各1件となった。
- (2) 構成市町別の出火件数は、越前市で5件、南越前町で1件の火災が発生している。
(前年比較 越前市8件、池田町1件)
- (3) 火災による損害の総額は394千円で、前年と比較して1,142千円の減少となった。
- (4) 火災による焼損床面積は3㎡で、前年と比較して23㎡の減少となった。
- (5) 火災による死者、負傷者は発生しなかった。
(前年比較 負傷者1名)
- (6) 出火原因をみると、「こんろ」、「溶接機・切断機」、「焼却炉」、「たき火」、「その他(集塵機)」、「不明」が各1件となった。

2 火災発生状況及び比較

区 分		年別及び比較		比 較 (△:減)
		令和2年 上半期	令和元年(平成31年) 上半期	
出火件数 (件)	建 物	3	2	1
	林 野	0	2	△ 2
	車 両	0	2	△ 2
	そ の 他	3	3	0
	計	6	9	△ 3
損 害 額 (千円)		394	1,536	△ 1,142
焼損棟数 (焼損程度) (棟)	全 焼	1	1	0
	半 焼	0	0	0
	部 分 焼	0	2	△ 2
	ぼ や	2	0	2
	合 計 棟 数	3	3	0
焼損面積	建物床面積(m ²)	3	26	△ 23
	建物表面積(m ²)	1	3	△ 2
	林 野(a)	0	25	△ 25
死傷者数 (人)	死 者	0	0	0
	負 傷 者	0	1	△ 1
罹災世帯数 (世帯)		1	3	△ 2
罹災人員 (人)		3	11	△ 8
1ヶ月平均火災発生件数(件)		1.0	1.5	△ 0.5
1日平均損害額(千円)		2.2	8.5	△ 6.3
1件平均損害額(千円)		65.7	170.7	△ 105.0
1日平均建物焼損床面積(m ²)		0.02	0.1	△ 0.08
1件平均建物焼損床面積(m ²)		1.0	13.0	△ 12.0

3 行政区域別火災発生状況



市町	火災件数	損害額(千円)
①越前市	5	369
	(8)	(1,536)
②池田町	0	0
	(1)	(0)
③南越前町	1	25
	(0)	(0)

()は、前年同期状況を示す。

4 建物用途別火災発生状況

用途別	区分	出 火 件 数	焼損棟数(焼損程度)					焼損 床面 積 (m ²)	焼損 表面 積 (m ²)	損害額(千円)			
			棟 合 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や			建 物	収 容 物	そ の 他	合 計
工場		1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
休憩所		1	1	1	0	0	0	3	0	59	9	0	68
住宅		1	1	0	0	0	1	0	1	5	47	0	52
合計		3	3	1	0	0	2	3	1	64	56	0	120

※用途別が工場の火災については、解体作業中の建物における収容物であるため、損害額の計上なし

5 原因別・月別火災発生状況

火災種別	原因別	月 別							損害額 (千円)
		1	2	3	4	5	6	合計	
建物	こんろ				1			1	52
	溶接機・切断機		1					1	0
	不明			1				1	68
その他	焼却炉						1	1	20
	たき火			1				1	25
	その他(集塵機)		1					1	229
合 計		0	2	2	1	0	1	6	394

6 時間別火災発生状況

区分 時間別	件数					建物	焼損棟数 (焼損程度)				林野	車両	その他	焼損床面積 m ²	焼損表面積 m ²	林野焼損面積 a	損害額 (千円)
	1	2	3	4	5		全焼	半焼	部分焼	ぼや							
0~1						1	1							3			68
1~2																	
2~3																	
3~4																	
4~5																	
5~6																	
6~7																	
7~8						1			1						1		52
8~9																	
9~10																	
10~11																	
11~12												1					25
12~13						1			1								0
13~14																	
14~15																	
15~16																	
16~17												1					229
17~18																	
18~19												1					20
19~20																	
20~21																	
21~22																	
22~23																	
23~24																	
不明																	
計						3	1	0	0	2	0	0	3	3	1	0	394

救 急 統 計

1 令和2年上半期の救急概要

- (1) 令和2年上半期における救急出場件数は1,423件、搬送した傷病者は1,375人で前年に比べ出場件数は293件の減少、搬送人員は287名の減少であった。
- (2) 事故種別割合は、急病が全出場件数の65.4%と最も多く、続いて一般負傷の16.5%、転院搬送9.2%、交通事故の6.9%の順であった。
- (3) 搬送傷病者を傷病程度別にみると、軽症が全搬送人員の44.7%、重症が27.2%、中等症が24.3%であった。
- (4) 救急隊員による応急処置の総件数は4,443件で、搬送した傷病者一人当たり約3.2件の応急処置を行った。
- (5) 高度な救命処置としては、食道閉鎖式チューブ等の器具を使用した気道確保6件、気管挿管6件、除細動5件、静脈路確保16件、アドレナリン投与7件、ブドウ糖投与5件であった。

2 月別出場状況

月	種別 區別	合 計		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				う ち 不 搬 送
		元年	2年											転 院 搬 送	医 師 搬 送	器 材 搬 送	そ の 他	
1	出場件数	333	287				20	3		45	2	1	192	24				17
	搬送人員	321	273				21	3		43	2		180	24				
2	出場件数	258	255				29			44		2	153	27				14
	搬送人員	242	250				38			44		2	139	27				
3	出場件数	280	238				13	1		36		4	164	20				12
	搬送人員	275	227				14	1		34		1	157	20				
4	出場件数	276	180				9	3		35	1	1	115	16				4
	搬送人員	266	176				9	3		35	1		112	16				
5	出場件数	288	221				18	2		31		1	147	20			2	10
	搬送人員	291	213				20	2		30		1	140	20				
6	出場件数	281	242				9	1	1	44		1	160	24			2	12
	搬送人員	267	236				13	1	1	42		1	154	24				
合 計	出場件数	1,716	1,423	0	0	0	98	10	1	235	3	10	931	131	0	0	4	69
	搬送人員	1,662	1,375	0	0	0	115	10	1	228	3	5	882	131	0	0	0	

3 覚知別出場件数

区分 \ 事故種別			火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	器材搬送	その他
覚知別	出場件数	割合(%)														
自己覚知	4	0.2	0	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
119	1221	85.8	0	0	0	70	10	1	211	3	9	881	33	0	0	3
加入電話	184	12.9	0	0	0	23	0	0	20	0	1	41	98	0	0	1
警察電話	1	0.1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駆け付け	12	0.9	0	0	0	0	0	0	3	0	0	9	0	0	0	0
その他	1	0.1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,423	100	0	0	0	98	10	1	235	3	10	931	131	0	0	4

※その他:事故自動通報システム

4 傷病程度別搬送人員

区分 \ 事故種別			火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
													転院搬送	その他
程度別	搬送人員	割合(%)												
死亡	53	3.8	0	0	0	5	0	0	6	0	2	40	0	0
重症	374	27.2	0	0	0	9	5	0	92	0	1	202	65	0
中等症	334	24.3	0	0	0	9	2	1	30	1	1	235	55	0
軽症	614	44.7	0	0	0	92	3	0	100	2	1	405	11	0
その他	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,375	100	0	0	0	115	10	1	228	3	5	882	131	0

5 各署(分署)別出場件数

区分				事故種別										その他			
				火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	器材搬送	その他
管轄	署別	出場件数	割合(%)														
中消防署	中署	673	47.3	0	0	0	49	5	0	110	3	7	423	76	0	0	0
東消防署	東署	464	32.6	0	0	0	28	4	1	78	0	2	332	16	0	0	3
	池田分署	67	4.7	0	0	0	2	0	0	10	0	0	42	12	0	0	1
南消防署	南署	177	12.4	0	0	0	13	0	0	30	0	1	106	27	0	0	0
	河野分署	42	3.0	0	0	0	6	1	0	7	0	0	28	0	0	0	0
合計		1,423	100	0	0	0	98	10	1	235	3	10	931	131	0	0	4

6 北陸自動車道における救急出場状況

区分		署別	中消防署	東消防署	南消防署	合計
出場件数			0	0	11	11
搬送人員			0	0	15	15
傷病程度	死亡		0	0	0	0
	重症		0	0	1	1
	中等症		0	0	0	0
	軽症		0	0	14	14
	その他		0	0	0	0

7 応急処置状況

事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他		合計
											転院搬送	その他	
搬送人員													
処置人員				115	10	1	228	3	5	882	131		1,375
処置項目				116	10	1	233	3	10	920	130		1,423
止血				3	1		13	1		6	1		25
固定				92	4		34	1	1	7	1		140
人工呼吸													0
心マッサージ							1						1
うち自動式心マッサージ													0
心肺蘇生				3			6		2	39			50
うち自動式心マッサージ										1			1
酸素吸入				9			24		2	211	41		287
気道確保				4			8		2	54			68
うち経鼻エアウェイ													0
うち喉頭鏡・鉗子							1						1
うちラリングアルマスク										6			6
うち気管挿管							3			3			6
保温				19	1		49			180	47		296
被覆				7	4		27			3			41
在宅療法													0
ショックパンツ													0
除細動									1	4			5
静脈路確保				1			1			14			16
アドレナリン投与							1			6			7
血糖測定										9	1		10
ブドウ糖投与										5			5
血圧測定				110	10	1	221	3	4	853	127		1,329
心音・呼吸音聴取				7	1		16		2	86	3		115
血中酸素飽和濃度測定				112	10	1	224	3	4	865	128		1,347
心電図測定				18	1		49		8	570	52		698
うち伝送													
その他							1			2			3
合計	0	0	0	385	32	2	675	8	26	2,914	401	0	4,443

救 助 統 計

1 令和2年上半期の救助概要

- (1) 令和2年上半期の出場件数は15件で前年に比べ9件減少しており、そのうち救助活動を実施した件数は5件であった。また、救助人員は5名で前年に比べ10名減少した。
- (2) 事故種別毎では、交通事故が7件で最も多く、その他の事故が6件、建物等による事故が2件であった。
- (3) 救助を開始してから救出完了までの所要時間は、5件すべて15分未満であった。
- (4) 北陸自動車道への出場は昨年と同様0件であった。

2 救助出場状況

区分	種別	火災	交通事故	水難事故	自然災害風水害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他の事故	合計	
											2年	元年
出場件数			7				2			6	15	24
救助件数			2				2			1	5	10
救助人員			2				2			1	5	15
出場隊員	救助隊員		36				11			32	79	132
	救急隊員		24				6			18	48	87
	消防隊員		2								2	15
	合計		62				17			50	129	206
出場車両	救助工作車		7				2			6	15	25
	救急車		8				2			6	16	29
	消防車等		1								1	5
	合計		16				4			12	32	57
傷病程度別	死亡		1				1				2	
	重症						1				1	4
	中等症											
	軽症		1							1	2	9
	その他(不搬送)											2
	合計		2				2			1	5	9

3 救出所要時間(救助開始～救助完了)

区分	種別	火災	交通事故	水難事故	風水害自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他の事故	合計
0分～15分未満			2				2			1	5
15分～30分未満											
30分～60分未満											
60分以上											
合計			2				2			1	5

4 月別救助活動状況

区分 月別	事故種別										活動状況						
	火災	交通事故	水難事故	風水害	自然災害	機械による事故	建物等に	よる事故	ガス及び	酸欠事故	爆発事故	その他の事故	合計	出場人員	活動件数	活動人員	救助人員
1月		1									1	2	16				
2月		1									1	2	16				
3月		1					2				1	4	34	2	17	2	
4月											2	2	18	1	9	1	
5月		2										2	21	1	13	1	
6月		2									1	3	24	1	8	1	
合計		7					2				6	15	129	5	47	5	

5 北陸自動車道における救助出場状況

区分	月別							合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月		
武生I.C～鯖江I.C(下り線)								
武生I.C～今庄I.C(上り線)								
今庄I.C～武生I.C(下り線)								
今庄I.C～敦賀I.C(上り線)								
上記以外の北陸自動車道								
合計								

〒915-0846

福井県越前市千福町126番地

南越消防組合消防本部

TEL 0778-21-0119

FAX 0778-21-8880

火災救急情報テレフォンサービス
0778-22-4477

Eメール nsk119@city.echizen.lg.jp

ホームページ <http://fd-nanetsu.mitelog.jp/>